

奈良市家庭系ごみ収集運搬業務 落札者決定基準その2 (評価基準表)

※ 技術評価の基礎点項目及び加算点項目の全てがヒアリングの対象となります。

I 技術評価

大分類	小分類	項目	評価方法			配点	評価に用いる書類
			採点方法	選択肢	評点		
基礎点項目	1 人員	運転手及び作業員	雇用状況	(既雇用人員数) ÷ (業務必要人員数) × 100% ※1既雇用人員数…業務に従事予定で既に雇用されている人員数 ※2業務必要人員数…委託業務に必要な人員数	(1)70%以上 (2)50%以上～70%未満 (3)50%未満	5点 2点 0点	5点 (提案一様式第2号)車両人員配置計画書 (提案一様式第3号)運転手及び作業員名簿 ※添付書類を含む
			経験年数	(既雇用人員の総経験年数) ÷ (既雇用人員数)	(1)5年以上 (2)3年以上～5年未満 (3)3年未満	4点 2点 0点	
		業務責任者	雇用状況		(1)既に雇用している (2)今後雇用する	5点 3点	5点 (提案一様式第4号)業務責任者名簿 ※添付書類を含む
			経験年数	(既雇用人員の経験年数) ※既雇用人員がない場合は、選択肢③となる	(1)実務経験10年以上 (2)実務経験5年以上10年未満 (3)実務経験5年未満	4点 3点 0点	
			雇用者の正規・非正規の別	(既雇用人員の雇用形態) ※既雇用人員がない場合は、選択肢③となる	(1)正規 (2)非正規 (3)今後雇用する	4点 2点 1点	
		障害者従業員	障害者従業員の雇用状況	次の要件を満たす場合に配点する。 ア 従業員数40人以上の場合、障害者雇用率2.5%以上 イ 従業員数40人以下の場合、障害者を1人以上雇用 ※委託業務に従事しない者も含む全従業員が対象	(1)要件を満たす (2)要件を満たさない	4点 0点	4点 アの場合、令和6年度にハローワーク(公共職業安定所)に提出した「障害者雇用状況報告書」の写し イの場合、身体障害者手帳、療育手帳、又は精神障害者保険福祉手帳のいずれかの写し及び労働者名簿の写し ※共同企業体については、構成員のいずれかの雇用状況で可
	女性従業員	女性従業員の雇用状況	正規雇用職員に占める女性従業員の割合 ※委託業務に従事しない者も含む全従業員が対象	(1)10%以上 (2)一人以上10%未満 (3)雇用していない	4点 2点 0点	4点 「労働者名簿の写し」及び「雇用期間の定めがわかる書類(労働条件通知書又は雇用契約書の写し)」	
	2 車両	作業車の保有状況		(既存車両数) ÷ (業務必要車両数) × 100% ※1既存車両…委託業務に使用予定で既に保有している車両 ※2業務必要車両…委託業務に必要な車両	(1)100%以上 (2)100%未満～50%以上 (3)50%未満	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第2号)車両人員配置計画書 (提案一様式第5号)作業車一覧 ※添付書類を含む
			車両の点検整備の実施計画	(市の基準の例示) ▶業務前自主点検、6箇月・12箇月法定点検を実施	(1)市の基準を上回っている (2)市の基準と同等の水準である (3)市の基準を下回っている	5点 3点 0点	
		3 安全性	安全運転等の研修実施計画	(研修の実施頻度)	(1)年2回以上 (2)年1回 (3)年0回	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第7号)安全運転等の研修実施計画書
安全作業マニュアルの作成	労働災害を防止するためにごみ収集作業等について作成されたマニュアルの有無		(1)作成している (2)作成していない	5点 0点	5点 安全作業マニュアルの写し(作成している場合のみ提出) ※共同企業体については、構成員のいずれかが作成した安全作業マニュアルで可		

基礎点計 50点

加算点項目	1	ごみの分別・排出方法に関する研修等実施計画	(市の基準の例示) ▶作業中に改善指導を実施 ▶作業中に指導できない部分については、作業後に指導 ▶ごみ事典を用いた研修を実施	(1)市の基準を上回っている (2)市の基準と同等の水準である (3)市の基準を下回っている	10点 5点 0点	10点 (提案一様式第8号)ごみの分別・排出方法に関する研修等実施計画
	2	悪臭・散乱ごみへの対策	(市の基準の例示) ▶午前中の燃えるごみ収集後、午後のプラスチック製容器包装収集前までに洗車を実施 ▶収集時の散乱ごみは、清掃用具を使用して回収	(1)市の基準を上回っている (2)市の基準と同等の水準である (3)市の基準を下回っている	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第9号)悪臭・散乱ごみへの対応計画書
	3	市民接遇等の研修実施計画	(市の基準の例示) ▶年1回、外部講師による接遇研修を実施	(1)市の基準を上回っている (2)市の基準と同等の水準である (3)市の基準を下回っている	10点 5点 0点	10点 (提案一様式第10号)市民接遇等に関する研修実施計画書
	4	環境活動や地域活動への企業としての自主的な取組	過去3カ年の活動実績の状況 (例) ▶清掃活動等の環境に関するボランティア活動や地域との連携を高める活動等の実施 (取組内容、回数、参加人数など)	(1)積極的に取組む姿勢がある (2)一定程度、取組む姿勢がある (3)取組む姿勢が見られない	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第11号)環境活動や地域活動への企業としての自主的な取組※添付書類を含む
	5	ISO14001、エコアクション21の認証	本入札の公告日現在で有効なISO14001、エコアクション21の認証の有無	(1)両方の認証がある (2)いずれか1つの認証がある (3)いずれの認証もない	5点 3点 0点	5点 登録(認証)機関が発行した登録証等の写し(認証がある場合のみ提出) ※共同企業体については、構成員のいずれかが認証を受けた登録証等の写しで可
	6	感染症への対策について	(市の基準の例示) ▶マスク、消毒液の備蓄 ▶作業時のマスク、手袋着用徹底	(1)市の基準を上回っている (2)市の基準と同等の水準である (3)市の基準を下回っている	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第12号) 新型コロナウイルス等の感染症への対策について
	7	新規追加 業務改善提案・セールスポイント	▶DX化等による作業の効率化など業務改善に繋がる提案があるか ▶応募者独自の強みがあるか ▶市の環境行政への事業提案があるか	(1)提案や強みが優れている (2)やや優れている (3)標準的な内容である (4)提案や強みがない	10点 7点 4点 0点	10点 (提案一様式第13号)改善提案・セールスポイント
	8	新規追加 脱炭素化に関する取り組み	▶事務所等へ再生可能エネルギー設備等を導入しているか ▶作業車・事務用車両に次世代自動車を導入しているか ▶その他の脱炭素化に関する取組があるか	(1)3点とも取り組んでいる (2)2～1点取り組んでいる (3)取り組んでいない	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第14号)脱炭素化に関する取り組み
	9	新規追加 災害対応に関する事項	▶災害に備えた業務継続計画やマニュアル等があるか ▶災害発生時の家庭ごみ収集業務の継続方法 ▶大規模災害等で災害廃棄物が生じた場合の協力	(1)災害準備・協力とも十分である (2)災害対策をしている(計画未作成) (3)災害への対応策がない	5点 3点 0点	5点 (提案一様式第15号)災害への対策について 災害対応業務継続計画・マニュアル等の写し
	10	経常利益		(1)過去3期の経常利益が全てプラス (2)過去3期のうち2期の経常利益がプラス (3)上記以外	4点 2点 0点	4点 財務諸表(貸借対照表、損益計算書)の写し(過去3期分) ※共同企業体については、共同企業体代表者の財務諸表のみ提出
流動比率	(流動資産 ÷ 流動負債) × 100% ※過去3期の平均	(1)150%以上 (2)100%以上～150%未満 (3)100%未満	2点 1点 0点	2点		
固定長期適合率	{(固定資産 ÷ (自己資本 + 固定負債)) × 100%} ※過去3期の平均	(1)50%未満 (2)50%以上～100%未満 (3)100%以上	2点 1点 0点	2点		
自己資本比率	(自己資本 ÷ 総資産) × 100% ※過去3期の平均	(1)50%以上 (2)30%以上～50%未満 (3)30%未満	2点 1点 0点	2点		

加算点計 70点

II 価格評価

大分類	小分類	項目	評価方法	配点	評価に用いる書類
		入札価格	入札金額のうち最も低い金額(最低価格)を100点とし、その最低価格と入札金額との比率で得点を算出する。なお、得点は少数点第一位を四捨五入した値とする。 算定式: 価格評価の点数 = (最低価格 ÷ 入札金額) × 100点	80点	(入札一様式第2号)入札書
	新規追加	業務の実行性	事業者の入札金額をもって、提出された業務企画提案書に基づいた業務が履行可能であるかをヒアリングにより判断する。ヒアリングの結果、業務履行が困難であると判断した場合は、その事業者は失格とする。	履行可能 / 履行不可	入札金額及び業務企画提案書一式

価格評価計 80点

合計 技術評価120点(基礎点50点+加算点70点) + 価格評価80点 200点